

秋田県金属鋁業研修技術センターの施設・設備のご利用案内

当センターでは、金属鋁業に関する試験研究、技術支援・相談、技術者育成、研究会活動、研修会・講習会、技術情報の提供などの業務を行っており、県内企業をはじめ外部の方が品質管理、分析評価、加工等に使用できる設備を開放しております。



写真 金属鋁業研修技術センター本館

1 ご利用の留意事項

(1) 利用者

特に制限はありません。

(2) 利用対象設備、設備機器及び使用料金

「施設及び設備使用料」に記載しているとおりです。

(3) 利用日時

原則として、当センターの休業日を除く午前9時から午後5時までです。

(4) 利用・申し込み方法

予め電話等により、対象設備、利用日時等をご連絡のうえ、当日までに書面による使用許可申請手続きが必要です。使用が可能な場合は、使用許可証を交付します。

※予め連絡した内容に変更が生じた場合はすみやかにご連絡ください。

※一度納入された使用料は還付できませんのでご注意ください。

(5) 使用方法

設備機器の使用方法については、必要に応じて当センター職員が指導します。

(6) 使用料の支払い方法

当センターで発行する納入通知書により指定金融機関窓口にて納入してください。

(7) ご利用にあたっての遵守事項

- ① 研修室等の使用に際しての机、椅子の準備及び復旧は、使用者の責任において行ってください。
- ② 館内は禁煙です。
- ③ 設備機器のご利用にあたっては、原則として危険物及び有害物質の持ち込みを禁止します。
- ④ 当センターの施設及び設備機器をき損した場合は、直ちに届け出願います。故意又は過失によると認められる場合には、損害賠償の請求を行う場合もありますので、ご注意ください。

【申し込み・照会先】

秋田県金属鉱業研修技術センター 事務室
〒017-0202 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字古館 9 番地 3
TEL:0186-29-3100 FAX:0186-29-3840
ホームページ <http://www.pref.akita.lg.jp/shigen/>

2. 施設及び設備使用料について

(1) 研修室、会議室

① 使用料

区 分	使 用 料			収容人員
	午前9時～12時	午後1時～5時	午前9時～午後5時	
研修室	1, 0 2 0 円	1, 3 6 0 円	2, 3 8 0 円	4 0 人
会議室	1, 0 2 0 円	1, 3 6 0 円	2, 3 8 0 円	1 0 人

② 付属備品

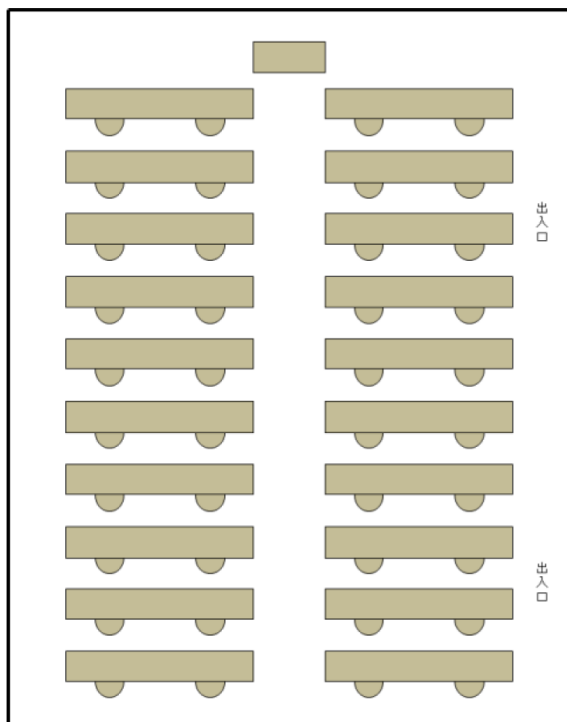
使用料はかかりませんが、使用申込みの段階でお申し込みください。

備 品 名	数 量	備 品 名	数 量
プロジェクタ	1	レーザーポインター	1
ビデオ装置	1	マイク	1
スクリーン	1	マイク（ワイヤレス）	1
指示棒	1		

③ 研修室及び会議室のレイアウト

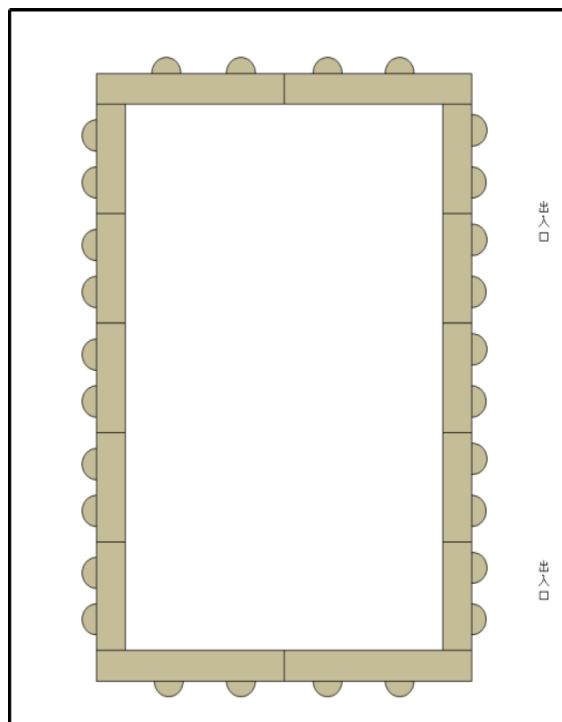
秋田県金属鋳業研修技術センター
本館 研修室・会議室のご案内 (1)

研修室 学校形式 2人掛 最大40名



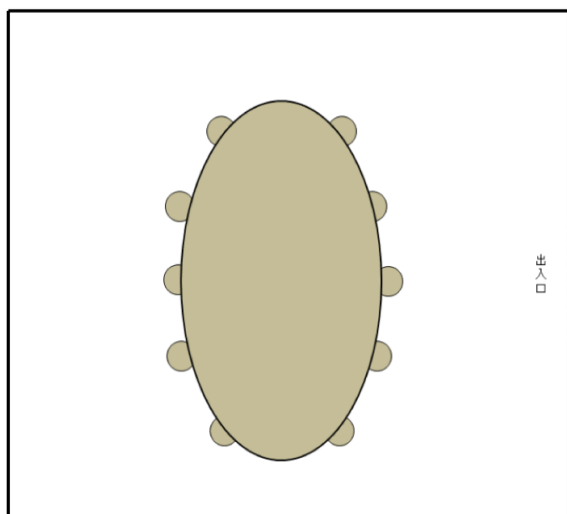
秋田県金属鋳業研修技術センター
本館 研修室・会議室のご案内 (2)

研修室 口の字形式 2人掛 最大28名



秋田県金属鋳業研修技術センター
本館 研修室・会議室のご案内 (3)

会議室 円卓形式 10人掛



(2) 設備使用料

区 分	No	機 器 名	型 式	能 力	設置年度	台数	使用料 /h
分析装置	1	微小部走査X線分析装置 EPMA	日本電子 (JXA-8530F)	WDS 4ch, EDS付, 測定元素:B~U	H23	1	4,400
	2	X線回折装置 XRD	リカク (SmartLab SE)	定格出力:3.0kW. 管球:Cu	H30	1	820
	3	蛍光X線分析装置 XRF	島津 (XRF-1800)	測定元素:B~U	H17	1	2,300
	4	熱分析装置 TG/DTA	リカク (ThermoPlus EV02)	測定温度範囲: RT~1,500℃	R4	1	890
顕微鏡	5	走査型電子顕微鏡 SEM	日本電子 (JSM-7500FA)	分解能1.0nm: 倍率~100万倍	H19	1	4,090
	6	金属顕微鏡	オリンパス (BHSM563MU)	倍率 50~1,000倍	H2	1	190
	7	偏光顕微鏡	オリンパス (BHS-751P)	倍率 40~1,000倍	H2	1	130
	8	培養倒立顕微鏡	オリンパス (IMT-2-21)	倍率 40~2,000倍	H2	1	160
	9	実体顕微鏡	オリンパス (SZH-111)	倍率 7.5~64倍	H2	1	100
	10	3Dスーム観察・計測システム	オリンパス (MVX-XD250)	倍率 36~360倍	H20	1	120
試料作製 ・ 前処理等	11	プレス機	ハルツォク (HTP40)	圧力 40 t	H4	1	540
	12	振動ミル	フリッチュ (P-9 Classic Line)	容量 100cc, 回転数 600-1500rpm	R4	1	200
	13	精密切断機	マルト- (MC-1413)	切断平行精度±0.02mm	H2	1	380
	14	マッフル炉	テソケン (KDFS80)	炉温度: ~1,150℃	H18	1	100
	15	超高温マッフル炉	アトハシテック東洋 (KS-1803S)	炉温度: 1,000℃~1,800℃ (MAX)	H8	1	910
	16	遠心機	クボタ (5800)	最高回転数: 8,000rpm	H2	1	100
	17	ジョークラッシャー	フリッチュ (P1)	粉碎粒度:1~15mm	H20	1	130
	18	ディスクミル	レツチェ (DM200)	最大処理量:150Kg/時間	H20	1	200
	19	研磨機	丸本ストリアス (テクノボール25)	回転速度:40~600rpm	H20	1	1,310
	20	超微粒摩砕機	増幸産業 (MKCA6-2)	標準能力:(湿)30~100Kg/Hr	H20	1	140
	21	ロータリーキルン機能付管状炉	モトヤマ (RK-0330)	最高温度:900℃	H21	1	140
測定機	22	レーザ回折/散乱式粉末径分布測定装置	HORIBA (LA-300)	測定粒子径範囲0.1μm~600μm	H17	1	160
試験機	23	万能圧縮試験機	島津 (AG-2000Bオートグラフ)	荷重範囲: 1~2,000kgf	H2	1	1,150
	24	浮選試験機	太田機械製作所 (FW-250/500)	容量:250g. 500g用	H19	1	100
区 分	No	部 屋 名	使 用 時 間	定 員	使用料		
施設	1	研修室	午前9時~12時	40名	1,020		
	2	研修室	午後1時~5時	40名	1,360		
	3	研修室	午前9時~午後5時	40名	2,380		
	4	会議室	午前9時~12時	10名	1,020		
	5	会議室	午後1時~5時	10名	1,360		
	6	会議室	午前9時~午後5時	10名	2,380		